

ヤマザクラ通信

vol.24

ヤマザクラ課（ヤマザクラグループ）

（☎5815111・7513111 内線1321・1322）

真壁高校生が

「桜川の桜」の初期診断を実施

国指定の天然記念物「桜川の桜」の健康状態を調査する樹木の初期診断が始まりました。

この調査は、市と真壁高校の官学連携協定により、平成28年度から実施されており、今年度は環境緑地科の生徒6名が全7回の調査を予定しています。調査は、樹木医の指導のもと、樹高、幹の太さのほか、枯れ枝、病気、腐朽など、1本1本丁寧な初期診断を行っています。市の貴重な地域資源である文化財の桜を保全していくための基礎資料となる、重要な調査となっています。

昨年度までの調査で、公園内の土壌堆積物の循環が絶たれていることにより、木々の腐朽が進んでいることが判明し、管理方法の改善が必要で

あることが分かりました。

すでに、公園内の約580本のうち、約300本の樹木の初期診断が完了しており、今年度は新たに約100本の初期診断が予定されています。



丁寧に桜の初期診断を行う真壁高校の皆さん

市では、この調査結果をもとに、引き続き「日本一のヤマザクラの里」のまちづくりを推進していきます。

第1回桜川市山桜保全活用委員会

10月5日「桜川市山桜保全活用委員会」が開催されました。

本委員会は、平成30年度に山桜をシンボルとしたまちづくりを推進するために策定された「桜川市ヤマザクラ保全活用計画」について、桜川の専門家や、樹木医などの各分野の有識者を実行委員とし、計画の進捗管理、推進手法を確立することを目的としています。

市では、委員会で出された意見を同計画の推進に役立て、市の貴重な地域資源である山桜を守り、桜川市らしさをいかしたまちづくりを行っていきます。



委員会で保全活用計画の進捗などを報告

地域おこし協力隊が里山保全ボランティア



里山の手入れを行う千葉隊員

10月23日、地域おこし協力隊の千葉裕之隊員が、まほろば公園（羽田地区）で、里山の手入れ体験のボランティア活動を開催しました。

当日、参加者は羽田山の一部である同公園内斜面の篠刈に汗を流しました。

千葉隊員は、里山保全をミッションとして活動し、現在は関東ふれあいの道のメンテナンスや里山景観の保全・再生に取り組んでいます。

同ボランティア活動は、12月25日（土）に3回目の開催を予定しています。参加希望の方は、問い合わせください。問合先／地域おこし協力隊千葉（メール v.moushikomi@outlook.jp）

無料法律相談会 12月19日(日)開催 企業向け法律相談会 12月23日(木)開催

初回無料・完全予約制です



弁護士法人
萩原総合法律事務所
筑西市乙828番3 SATOHビル2階
(JR水戸線下館駅南口徒歩1分)



ご予約はこちらから

☎0296-48-8875



※初回の方限定とさせていただきます。
※事情によりお断りさせていただくこともございます。

茨城県弁護士会所属弁護士 萩原 慎二／平久 真／藤井 宏治／風見 美瑠